

## **2012年3月期第2四半期決算説明会資料**

2011/10/25

◎株式会社日立ハイテクノロジーズ

執行役常務 西田 守宏

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

ノートは6ページ以降にございます。

## 2012年3月期第2四半期 決算説明会

**I** 2012年3月期第2四半期累計期間 決算概要

**II** 2012年3月期 業績予想

**III** 参考:データ集

# I

## 2012年3月期第2四半期累計期間 決算概要

(注)YY/MはYYM月期を表しています。  
(e)は、前回予想(2011年7月公表値)

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

# 2012年3月期第2四半期累計期間(ハイライト)

(億円)

	当期実績	前年同期比		前回予想比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	3,216	△137	△4%	+116	+4%
営業利益	123	△15	△11%	+43	+53%
経常利益	125	△18	△13%	+45	+56%
当期利益	79	△19	△19%	+29	+58%
一株利益	57円38銭	△13円73銭		+21円03銭	
一株配当*	20円00銭	+10円00銭		+10円00銭	
FCF	+99	+13		△5	

\*一株配当には、日立ハイテク創立10周年記念配当金10円を含む

(注)前回予想(2011年7月公表値)

対前回予想値(2011年7月1Q決算発表時)比較

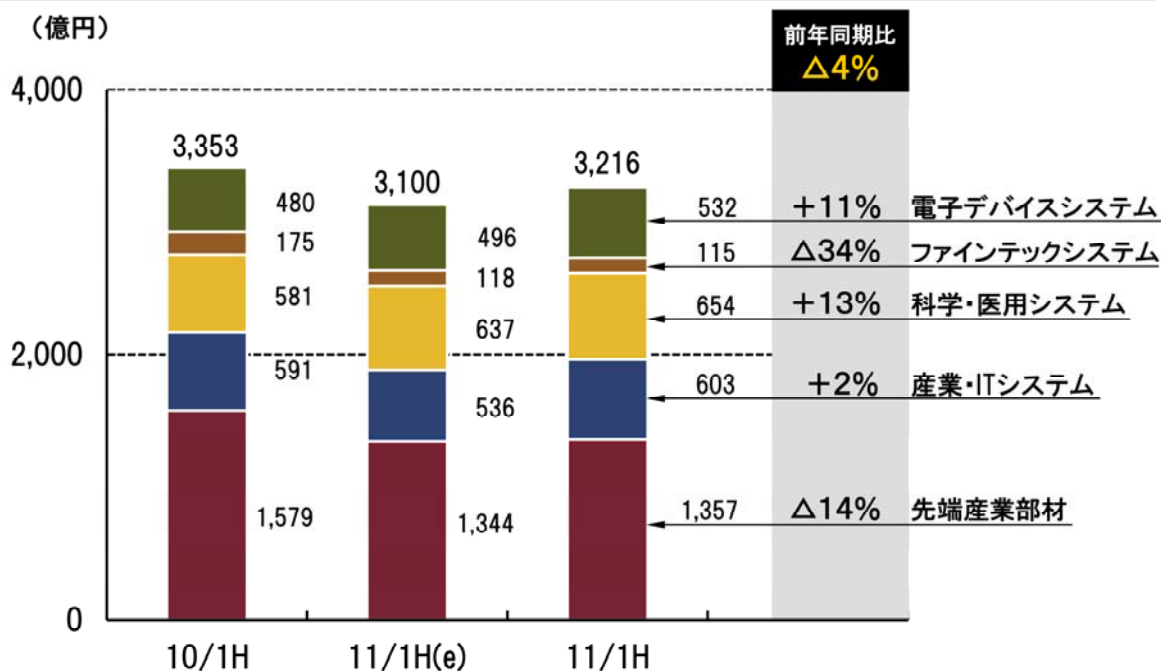
**売上高 ( 3,100億円 → 3,216億円 +116億円 )**

- 電子デバイスシステム: 欧米市場向けプロセス装置・評価装置の好調等により36億円増加
- 科学・医用システム: 新製品投入によるDNAシーケンサの出荷増等により18億円増加
- 産業・ITシステム: 新製品投入による米国市場向け携帯電話の出荷増等により66億円増加
- 先端産業部材: 東日本大震災からの復興による自動車部品の出荷増等により13億円増加

**営業利益 ( 80億円 → 123億円 +43億円 )**

- 電子デバイスシステム: 上記と概ね同様の理由により11億円増加
- 科学・医用システム: 上記理由に加え、東日本大震災後の那珂地区の操業度改善等により29億円増加

## 売上高



(注)合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれております。

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

6

### ■前年同期比増減説明

#### ・電子デバイスシステム

後工程・実装装置は、メモリー市場の低迷による設備投資の延期等により減少するも、微細化投資を背景とした米国向けプロセス装置の好調等により前年同期比+11%

#### ・ファインテックシステム

TV用液晶パネルの価格下落による液晶製造装置の設備投資延期やHD関連製造装置の設備投資減等により前年同期比△34%

#### ・科学・医用システム

震災による前年度出荷予定分の当期計上や、医用・バイオ関連機器の新製品投入効果等により前年同期比+13%

#### ・産業・ITシステム

震災による顧客減産の影響はあるものの、米国市場向け携帯電話の新規モデル立ち上げ等により前年同期比+2%

#### ・先端産業部材

震災による工業材料および電子材料の需要低迷等により前年同期比△14%

# 2012年3月期第2四半期累計期間(営業利益)

## 営業利益

(億円)

170

0

△30

10/1H

11/1H(e)

11/1H

前年同期比  
△11%

+4%

電子デバイスシステム

—%

(△29億円)

ファインテックシステム

+45%

科学・医用システム

△47%

産業・ITシステム

△55%

先端産業部材

138

55

6

61

4

16

80

46

60

8

0

△25

123

58

88

2

7

△22

(注)合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれております。

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

7

### ■前年同期比増減説明

各セグメント共、売上高と概ね同様の理由により営業損益が増減

## Ⅱ 2012年3月期 業績予想概要

(注)YY/MはYYM月期を表しています。  
(e)は、前回予想(2011年7月公表値)  
(e1)は、今回予想(2011年10月公表値)

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.



# 2012年3月期業績予想(ハイライト)

(億円)

	当年度予想	前年同期比		前回予想比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	6,500	△34	△1%	△300	△4%
営業利益	280	+1	+0%	±0	±0%
経常利益	280	△15	△5%	±0	±0%
当期利益	180	+2	+1%	±0	±0%
一株利益	130円87銭	1円80銭		±00円00銭	
一株配当*	30円00銭	+10円00銭		+10円00銭	
ROE	7.2%	△0.3%		±0%	
FIV	+44	△15		±0	
FCF	+150	△71		±0	

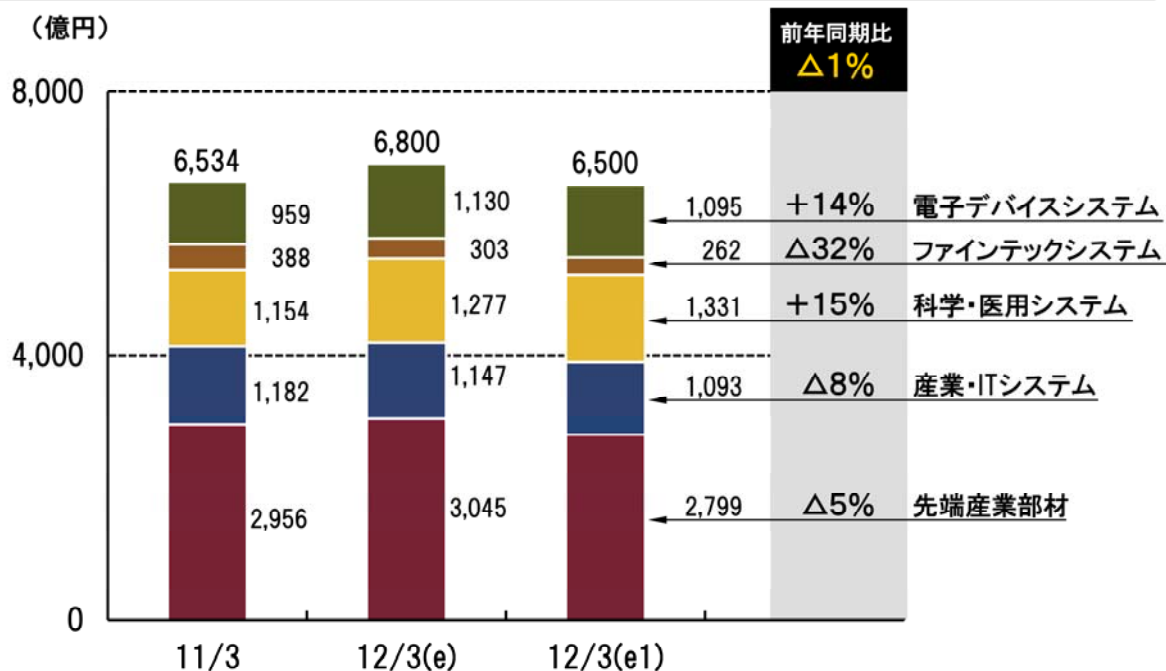
\*一株配当には、日立ハイテク創立10周年記念配当金10円を含む

(注)前回予想(2011年6月公表値)

想定レート: 1USD=80円、1EUR=110円

# 2012年3月期業績予想(売上高)

## 売上高



(注)合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれております。

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

10

### ■前年同期比増減説明

#### ・電子デバイスシステム

米国顧客向けプロセス装置の伸長等により前年同期比+14%を予想

#### ・ファインテックシステム

TV用液晶パネルの価格下落による液晶関連製造装置の設備投資延期や、HD関連製造装置への設備投資減等により前年同期比△32%を予想

#### ・科学・医用システム

半導体や新エネルギー関連分野での解析・汎用分析装置への投資回復や、医用・バイオ関連機器の新製品投入等により、前年同期比+15%を予想

#### ・産業・ITシステム

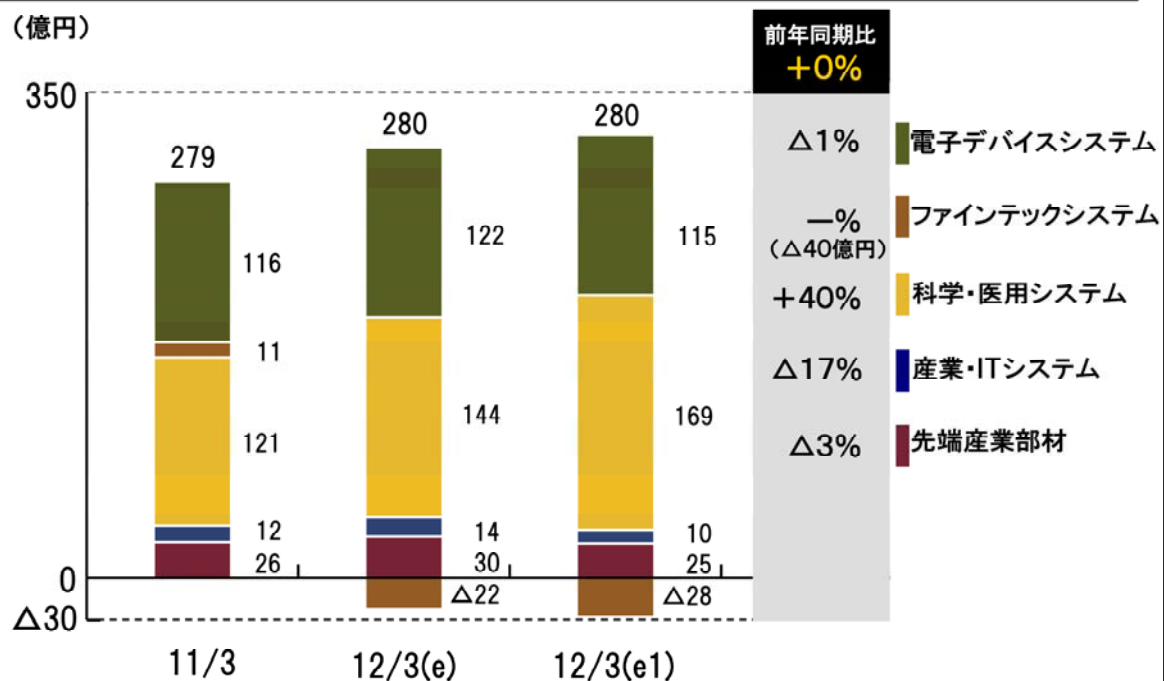
新規モデル立ち上げにより、米国市場向け携帯電話は好調なるも、震災の影響等による車載用HDDの取引減少等により、前年同期比△8%を予想

#### ・先端産業部材

震災の影響等による工業材料・電子材料の需要低迷が継続し、前年同期比△5%を予想

# 2012年3月期業績予想(営業利益)

## 営業利益



(注)合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれております。

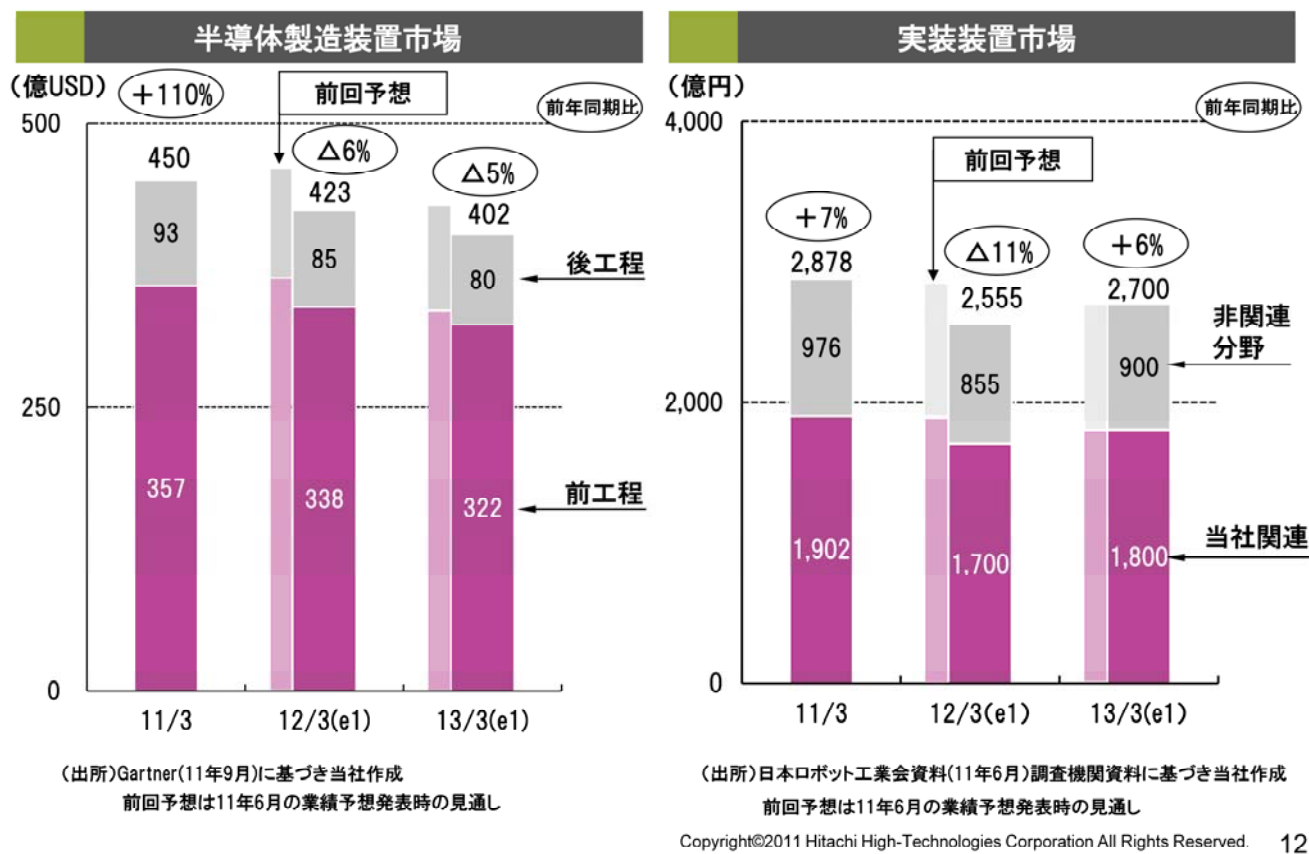
Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

11

### 前年同期比増減説明

各セグメント共、売上高と概ね同様の理由により営業損益が増減すると予想

# 2012年3月期業績予想(電子デバイスシステム)①



## ■半導体製造装置市場の状況説明

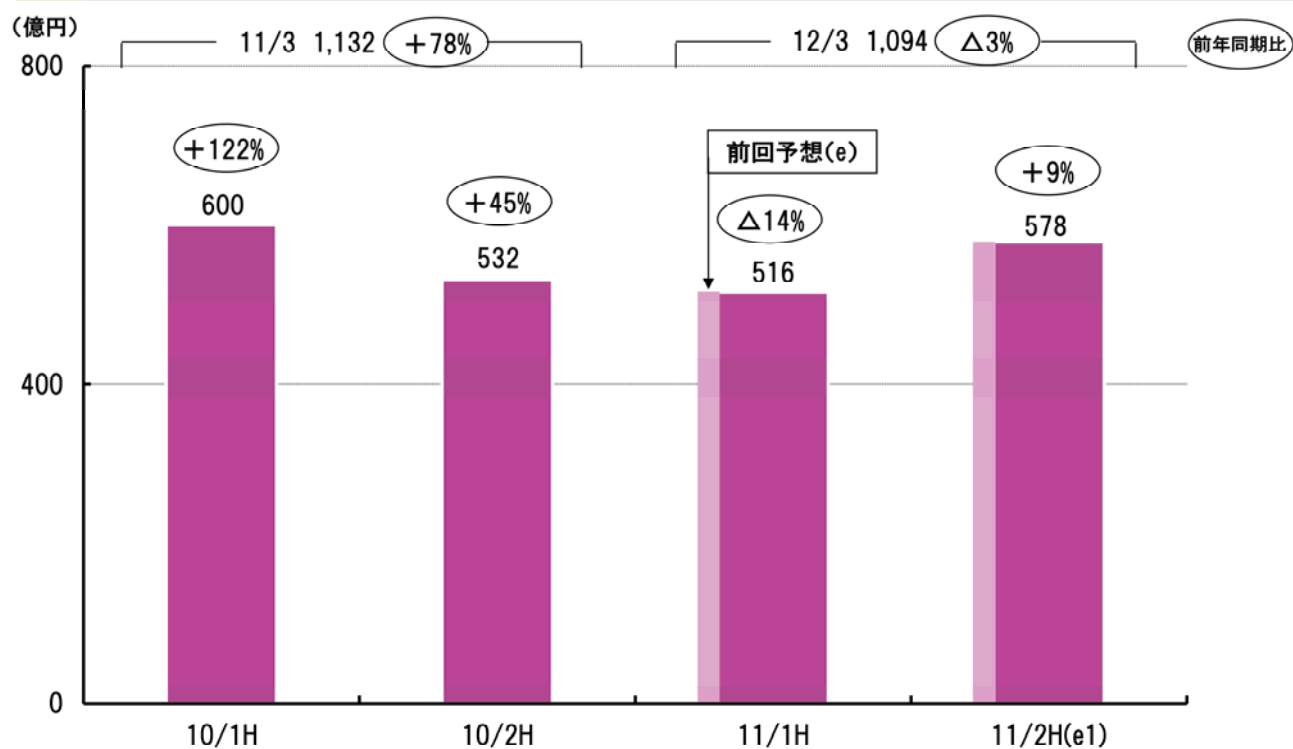
- ・11年度:第1四半期はファウンドリやMPU、メモリーメーカーが積極的に投資したものの、半導体在庫過剰により、第2四半期以降から設備投資を抑制している影響で前年同期比△6%を予想
- ・12年度:ファウンドリ等の積極投資が一段落し、前年同期比△5%を予想

## ■実装装置市場の状況説明

- ・11年度:スマートフォンおよびタブレット端末等の生産増加が進むが、PCや薄型TVの成長鈍化により、第2四半期からEMS、ODM\*各社の投資制御が始まった影響で前年同期比△11%を予想
- ・12年度:スマートフォン・タブレット端末の生産増に加え、Ultrabook投入によるPC成長により、中国等の大手EMSの増産投資を見込み、前年同期比+6%を予想

\*Original Design Manufacturing

## 受注高の推移



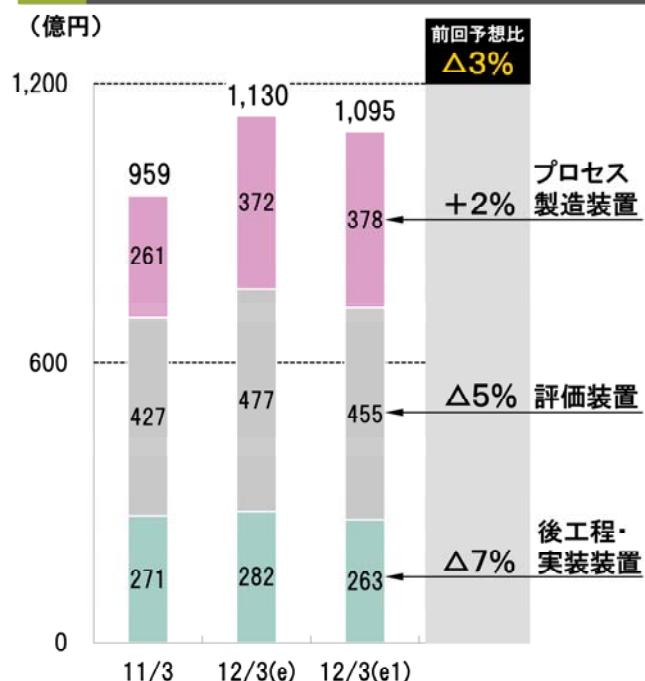
Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

13

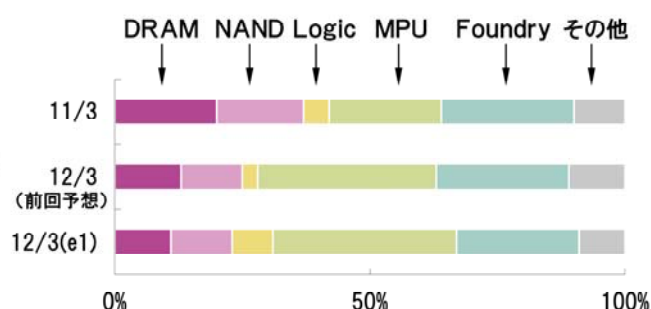
### ■受注高の推移

- ・11/1H: DRAM関連メーカーの投資抑制等により、前年同期比△14%、前期比△3%
- ・11/2H: マクロ経済の不透明感はあるも、最先端・微細化投資およびモバイル関連機器の受注を確保し、前年同期比+9%、前期比+12%を予想

## 主要製品群別売上高の推移



## 前工程装置 分野別売上高比率



\*前回予想は11年6月の業績予想発表時の見通し

10年度: 前半はメモリー関連で大型投資あり。  
ファウンドリでも大型投資が継続

11年度: MPUは積極的投資により堅調に推移、  
DRAM関連は、投資抑制

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

14

### ■11年度 前回予想比増減説明

#### プロセス製造装置

主要顧客の積極投資および適用プロセス拡大等により、前回予想比+2%を予想

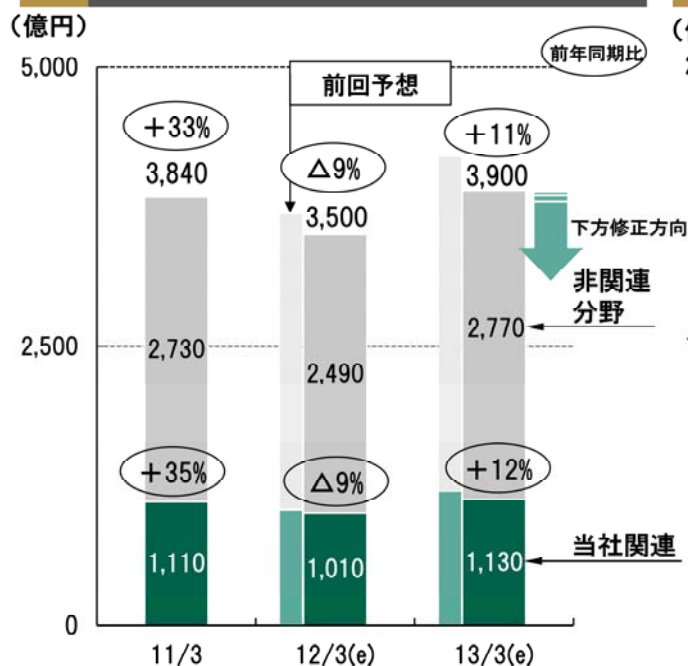
#### 評価装置

メモリーおよびウェーハメーカーの検査装置導入計画遅延等により、前回予想比△5%を予想

#### 後工程・実装装置

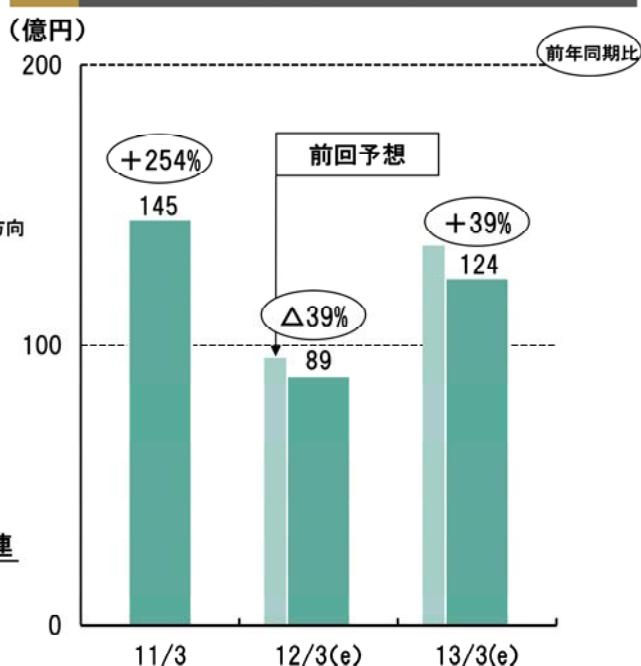
モバイル関連機器の投資は見込まれるものの、DRAMやコンシューマ製品の需要が不透明なことから、前回予想比△7%を予想

## 液晶関連製造装置市場



(出所)SEAJ(11年7月)日本製装置市場データに基づき当社作成  
前回予想は11年6月の業績予想発表時の見通し

## HD関連製造装置市場(当社関連)



(出所)当社作成  
前回予想は11年6月の業績予想発表時の見通し

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

15

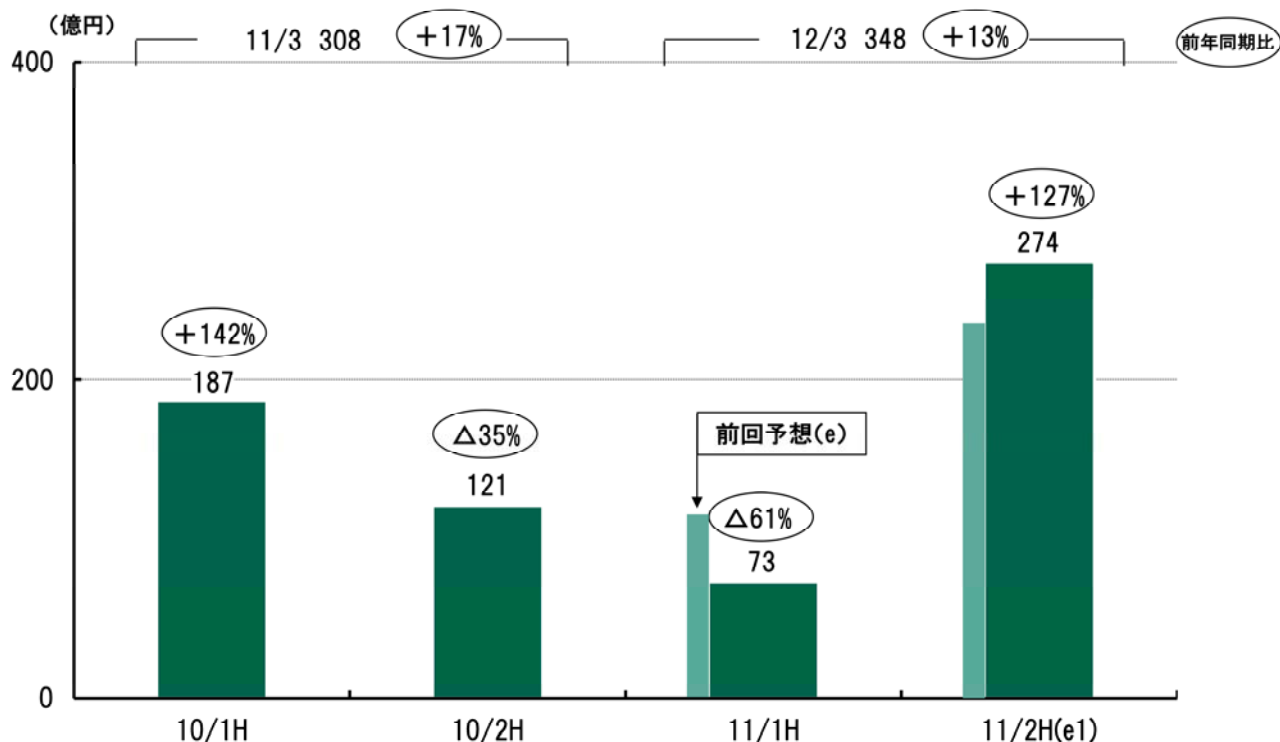
### ■液晶関連製造装置の状況説明

- ・11年度:韓国・台湾の中国投資案件は、マクロ経済の悪化で更に遅れる見込み。  
投資規模・時期は依然として不透明で、前年同期比△9%を予想
- ・12年度:中小型パネルへの投資は増加するも、韓国・台湾の中国投資案件が延伸の可能性あり。  
2011年7月のSEAJ予測は+11%であったが、足元の状況ではマイナス成長を予想

### ■HD関連製造装置の状況説明

- ・11年度:景気悪化とPC需要の鈍化によるHDD成長率の下方修正および業界再編の影響により  
増産投資計画が延期、前年同期比△39%を予想
- ・12年度:11年度のディスク、ガラスサブストレートの増産投資延期分の回復等により、  
前年同期比+39%を予想

## 受注高の推移



Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

16

### ■受注高の推移

- 11/1H: 前年同期比△61%、前期比△39%と大幅減

#### FPD

露光・実装装置とも大型パネル向けの投資計画が遅延

#### HD

市況の悪化と業界再編による増産投資決定遅れで計画が遅延

- 11/2H: 前年同期比+127%、前期比+275%を予想

#### FPD

中国を中心とした、大型パネル投資関連設備と中小型パネルおよびタッチパネル向け投資を見込む

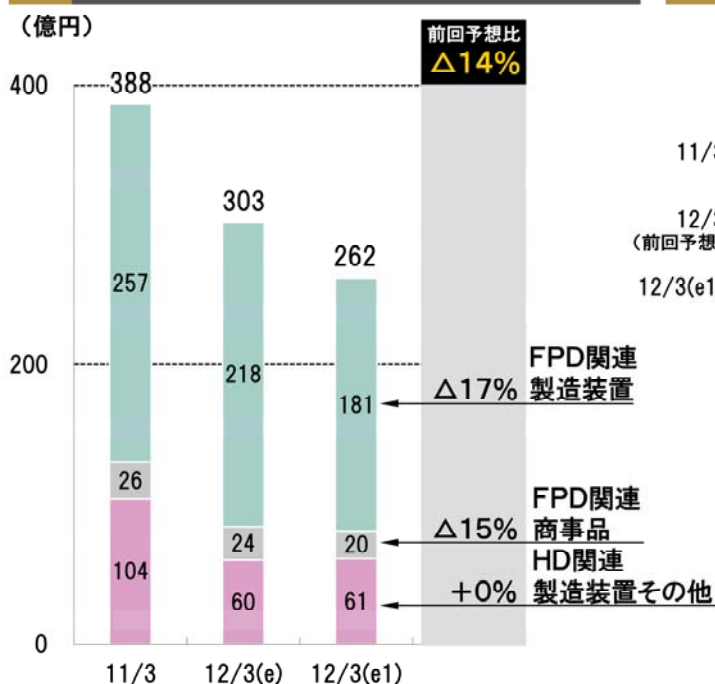
#### HD

新コンセプトのディスクテストおよびガラスサブストレート検査装置の増産ラインへの展開や

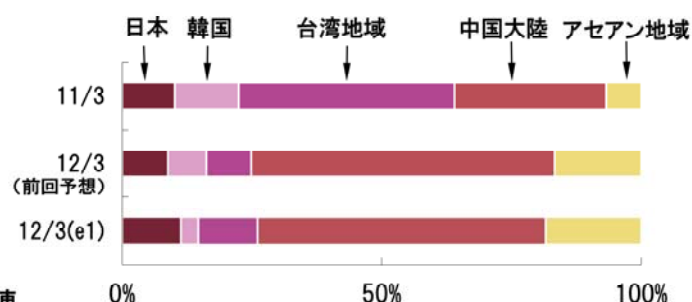
ヘッド素子形状検査装置の既存顧客の深耕と新規顧客参入を見込む



## 主要製品群別売上高の推移



## 地域別売上高比率



\*前予想は11年6月の業績予想発表時の見通し

10年度:液晶関連はパネル価格低迷により投資意欲は減退するも、韓国・台湾の投資は継続

HD関連は先進国が低調なるも新興国需要は好調

11年度:液晶関連の投資の中心は中国大陆へシフト

HD関連はアセアン地域が増加

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

17

### ■11年度 前回予想比増減説明

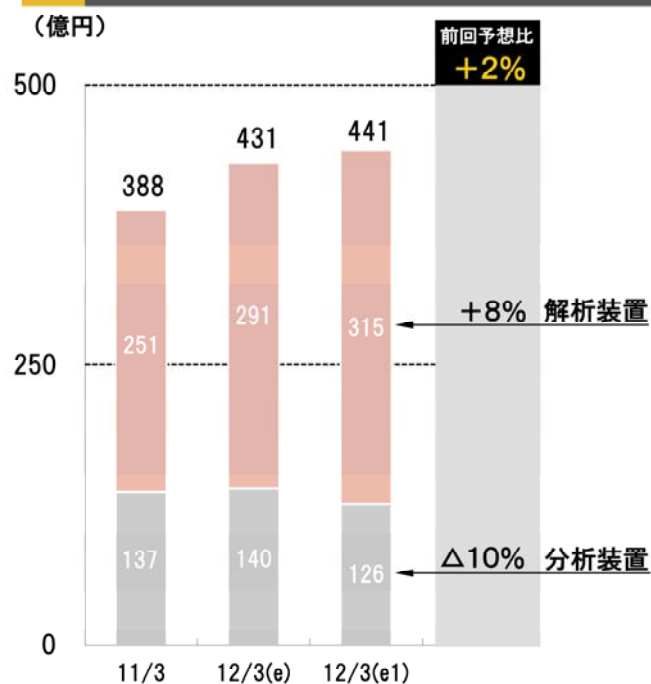
#### FPD関連製造装置

中国向け露光装置の計画延期等により、前回予想比△17%

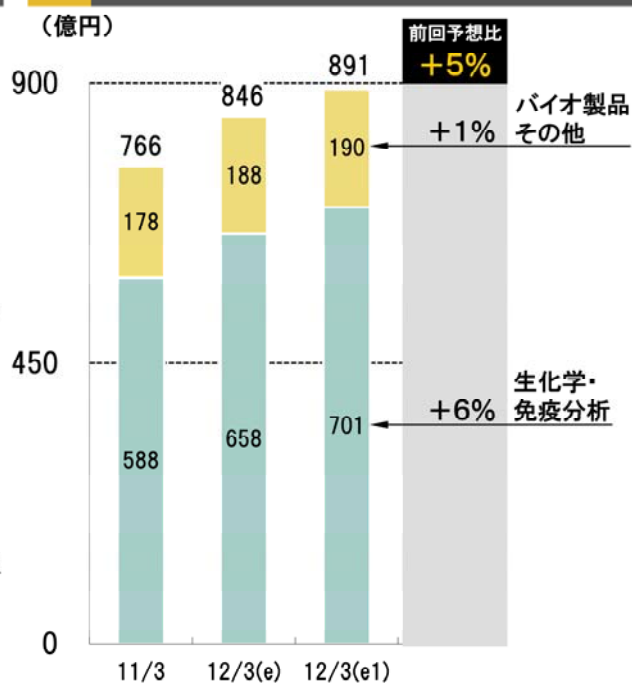
#### HD関連製造装置その他

PC需要低迷によるHDD成長率の鈍化と業界再編による増産投資決定遅れ等により、前回予想比横ばい

## 科学関連事業 売上高の推移



## バイオ・メディカル事業 売上高の推移



Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

18

### ■11年度 前回予想比増減説明

東日本大震災による混乱はあったものの、概ね堅調に推移

#### 科学関連事業

##### 解析装置

走査電子顕微鏡の新製品投入効果等により、前回予想比+8%を予想

##### 分析装置

震災影響による混乱およびそれに伴う新型液体クロマトグラフの立ち上げ遅れ等により、前回予想比△10%を予想

#### バイオ・メディカル事業

##### バイオ製品その他

新製品である第二世代DNAシーケンサの予定通りの投入により、前回予想比+1%を予想

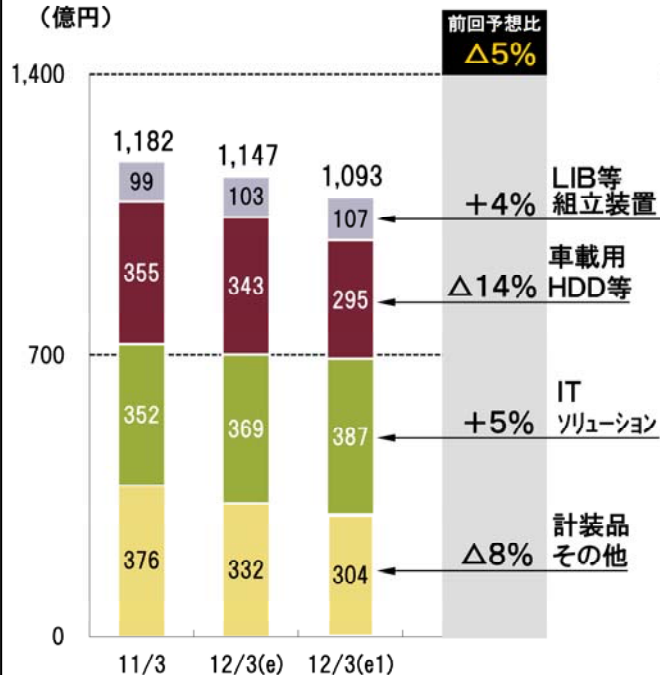
##### 生化学・免疫分析

新大形生化学・免疫統合システム等の拡販およびアジア向けの販売増により、前回予想比+6%を予想

# 2012年3月期業績予想(産業・ITシステム/先端産業部材)

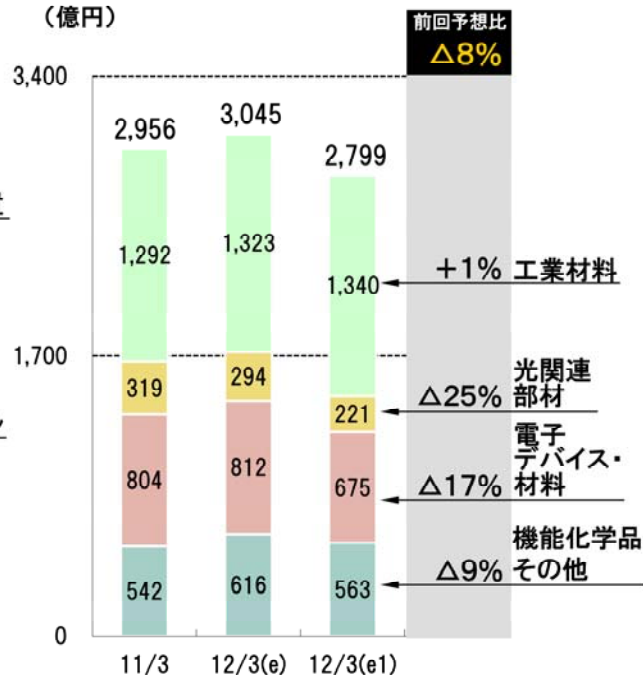
## 産業・ITシステム 売上高の推移

(億円)



## 先端産業部材 売上高の推移

(億円)



Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

19

### ■11年度 前回予想比増減説明

#### 産業・ITシステム

##### LIB等組立装置

自動車部品組立装置が震災および自動車減産の影響を受け苦戦するも、LIB組立装置が車載および蓄電用途において好調なこと等から、前回予想比+4%を予想

##### 車載用HDD等

震災によるサプライチェーンへの影響からのHDD用部品の供給不足等により、前回予想比△14%を予想

##### ITソリューション

米国市場向け携帯電話の新機種が順調に立ち上がったこと等により、前回予想比+5%を予想

##### 計装品その他

液晶関連装置(商事品)の販売不振等により、前回予想比△8%を予想

#### 先端産業部材

##### 光関連部材

新興国での光伝送装置用モジュール、部品等の在庫調整等による販売不振等から、前回予想比△25%を予想

##### 電子デバイス・材料

シリコンウェーハおよび液晶関連材料市況の軟化等により、前回予想比△17%を予想

### Ⅲ 参考:データ集

# 四半期業績の推移

(億円)

			10年1Q	10年2Q	10年3Q	10年4Q	11年1Q	11年2Q	
売上高 ／ 営業利益	電子デバイスシステム	売上高	169	311	193	286	231	301	
		営業利益	7	48	20	41	24	33	
	ファインテックシステム	売上高	67	108	125	88	36	79	
		営業利益	△1	7	8	△3	△13	△10	
	科学・医用システム	売上高	275	306	262	311	254	401	
		営業利益	30	31	24	36	21	67	
	産業・ITシステム	売上高	296	295	262	329	301	302	
		営業利益	△3	7	△1	9	△2	4	
	先端産業部材	売上高	802	777	712	666	656	702	
		営業利益	11	5	8	2	4	3	
	その他・調整額	売上高	△24	△29	△26	△26	△25	△21	
		営業利益	△1	△4	△3	△1	△3	△7	
	合計		売上高	1,585	1,768	1,527	1,655	1,452	1,763
			営業利益	43	95	57	85	32	91
経常利益			50	93	58	94	36	89	
当期利益			35	63	35	44	20	59	

Copyright©2011 Hitachi High-Technologies Corporation All Rights Reserved.

## ■設備投資額・減価償却費・研究開発費

(億円)

	10/1H	11/1H	前年 同期比	11/3	12/3 (e1)	前年 同期比
設備投資額	40	55	+38%	90	185	+106%
減価償却費	41	42	+3%	90	102	+14%
研究開発費	103	114	+10%	208	253	+22%

(注)設備投資額は取得ベースにて記載

## ■地域別売上高

(億円)

		日本	北米	欧州	アジア		その他	計
						中国大陸		
10/1H	売上高	1,475	295	356	1,172	517	55	3,353
	構成比率	44.0%	8.8%	10.6%	34.9%	15.4%	1.6%	100.0%
11/1H	売上高	1,330	408	406	979	513	93	3,216
	構成比率	41.4%	12.7%	12.6%	30.4%	16.0%	2.9%	100.0%

# 主要製品群別売上高の状況

(億円)	10年1Q	10年2Q	10年3Q	10年4Q	11年1Q	11年2Q
<b>電子デバイスシステム</b>	169	311	193	286	231	301
プロセス製造装置	32	77	60	91	92	101
評価装置	79	125	82	142	87	127
後工程・実装装置	58	109	51	53	52	72
<b>ファインテックシステム</b>	67	108	125	88	36	79
FPD関連製造装置	56	78	103	47	30	66
HD関連製造装置その他	11	30	22	41	6	13
<b>科学・医用システム</b>	275	306	262	311	254	401
分析装置	27	44	31	35	29	38
解析装置	36	79	47	89	55	88
生化学・免疫分析	162	139	146	141	108	206
バイオ製品その他	49	44	38	46	61	67
<b>産業・ITシステム</b>	296	295	262	329	301	302
LIB等組立装置	35	21	12	32	13	25
車載用HDD等	75	82	96	103	87	66
ITソリューション	103	99	66	84	126	130
計装品その他	83	93	88	110	75	80
<b>先端産業部材</b>	802	777	712	666	655	702
工業材料	336	339	310	307	318	328
光関連部材	99	81	71	68	56	57
電子デバイス・材料	238	219	192	155	133	171
機能化学品その他	129	138	138	136	148	145

<資料取り扱い上の注意>

- ・本プレゼンテーションで述べられている決算概要及び業績予想は、注記がある場合を除き、すべて連結であり、億円未満を四捨五入しています。
- ・当社が開示する将来の業績見通しや戦略等に関する予想は、開示時点で知りうる情報や合理的と思われる前提をもとに策定しており、さまざまな外部要因による直接的・間接的な影響により、実際の当社の業績等が開示内容と異なる可能性があります。但し、開示内容との間に大きな乖離がある場合は、法令や証券取引所が定める適時開示規則並びに当社の自主的な判断に基づき、その都度開示していきます。

また、この資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



# END

---

## 2012年3月期第2四半期決算説明会資料

お問合せ先  
CSR本部 コーポレート・コミュニケーション部  
部長 加藤 弘之  
TEL:03-3504-5138 FAX:03-3504-5943  
E-mail:kato-hiroyuki@nst.hitachi-hitec.com

**日立ハイテク**

最先端を、最前線へ。